



平成23年3月11日

各位

コード番号 3159 東証第一部
会社名 CHIグループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 小城 武彦
開示窓口 執行役員総務部長 高橋 健一郎
電話番号 03-5225-8787

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成22年12月15日に公表した当社の連結業績予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成23年1月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年2月1日～平成23年1月31日）

（単位：百万円、%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	117,450	△830	△1,010	△830	△13円80銭
今回修正予想（B）	115,250	△1,240	△1,100	△1,270	△21円12銭
増減額（B－A）	△2,200	△410	△90	△440	—
増減率（%）	△1.9%	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （平成22年1月期）	—	—	—	—	—

当社は平成22年2月1日に丸善株式会社と株式会社図書館流通センターが経営統合し、両社を完全子会社とする共同持株会社として設立されました。当連結会計年度が第1期となるため、前期実績はありません。

2. 修正の理由

公共図書館向けの図書販売及び業務受託事業については順調に推移したものの、長引く個人消費の低迷に加え、連結子会社丸善株式会社における基幹システム再構築に伴う移行作業の遅延により、商品の出荷遅延を生じたことから文教市場販売事業における売上高が前回見込みを2,200百万円下回る予想となりました。この減収の影響により営業利益につきましても、前回見込みを410百万円下回る見通しとなりました。また、書籍市場の厳しい環境に鑑み、慎重にタックスプランを検討した結果、繰延税金資産を取崩す見込みとなったことから、当期純利益は前回見込みを440百万円下回る見通しであります。

なお、平成22年12月10日付け「連結子会社の会計方針の変更及び当社の連結業績予想の修正に関するお知らせ」におきまして、文教市場販売事業における年間一括契約雑誌等商品の売上計上の方法を契約時一括売上計上からサービス提供時期等合理的基準に基づく期間按分による売上計上へ変更したことに伴い、従来の方法に比べ営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ1,210百万円減少する見込みである旨開示させていただいております。

上記についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】

CHIグループ株式会社 経理・財務部 森、吉留
Tel 03-5225-8787